



高校生のアイデアが詰まった備蓄食品の活用

～府立園芸高校と災害協定を締結～

池田市は25日、災害に備えて、大阪府立園芸高等学校と「学校生産物を活用した防災対策の推進に関する連携協定」を締結しました。

同校農産加工部が地元野菜などを使用した「なにわのチキンカレーリゾット」を備蓄食品として商品化したことを受け、市がこれを購入し、今後、防災訓練などでの活用を図っていく予定です。

経過

池田市内に校舎を構える府立園芸高校の農産加工部が、「園芸あぐり塾」（注）の塾生と育てた伝統野菜などを使った備蓄食品「なにわのチキンカレーリゾット」を商品化し、これを防災対策としての備蓄食品として市で活用してもらいたいとの申し出を受け、協定締結に至りました。



協定の概要

1. 協力内容 備蓄食品の提供
2. 提供品 チキンカレーリゾット
3. 締結日 10月25日（水）
4. 締結者

【池田市】 市長 瀧澤 智子（たきざわ ともこ）

【大阪府立園芸高等学校】 学校長 神 絵里香（じん えりか）

（注）園芸あぐり塾…府立園芸高校農産加工部が、地元の保育園、幼稚園、小・中学校の子どもたちに向けて行っている食農教育ファーム活動

問い合わせ 危機管理課 TEL072・754・6263